

香川ニュース

第6号

発行所 自治会
香川自委
広報員会

茅ヶ崎市 長期総合計画と香川

最終回

交通安全施設整備

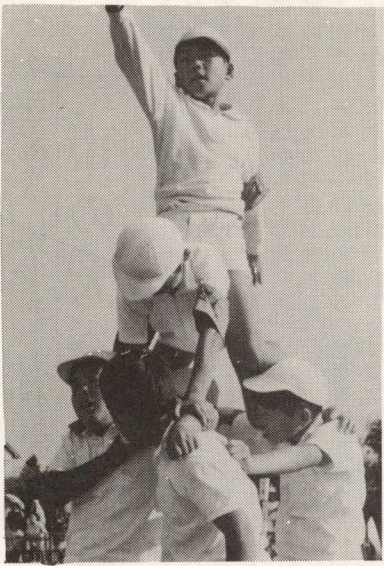
この項目の中に含まれる事業内容は、(1)道路、横断歩道の照明灯、(2)道路反射鏡、(3)道路標識、(4)ガードレール、(5)道路外側線設置、(6)ガードミラーなどの諸施設を含んでおり四十七年度までに年次計画をもって施設を充実してゆく方針で総額約三千九百万円を予定している。ただし、どの場所を何年度にやるかの具体的な計画はないので香川地区内での不備箇所については積極的な住民要求が必要であらう。

防犯灯整備

四十四年度～四十七年度に千二百箇所の設備、事業費六百万円を

みんな元気にいっばい

小学校運動会



たくましい姿 5年男子の組立体操

連日の雨で待ちわびていた子どもたちをガククリさせていた香川

教育文化の向上

この部門では(1)小、中学校校舎の建設、(2)校地整備、(3)債務負担契約による校舎整備、(4)同上校地整備、(5)教室施設整備、(6)屋内運動場建設、(7)学校給食共同調理場建設、(8)弓道場建設などに区分しそれぞれ年度別に具体的な実施計画が掲げられており、この総事業費は約二十二億八千二百万円を計上、この額は総合計画の総事業費

産業の振興

この部門の事業には、(1)用排水路改良、(2)汚水対策、(3)農業取水設備整備、(4)農業改良センター建設、(5)漁港整備、(6)海水浴場施設整備に区分され、さらに事業内容が細目に計画されている。この部門の事業費総額は約一億九千九百万円が計上されているが家庭汚水の排出施設に対しても本部門に含まれるものと思われるから香川区域としては環境施設改善のため今後市側との接衝を進める必要がある。

以上をもつて長期計画の概要紹介を終るがはじめにも述べたように市は、この計画を今後の市政の指標とすると云っているが市民としてはこれが単なるペーパープランに終ることのないよう市政の推移に一層の関心をもつて見守ってゆく態度が必要である。

水路改修で環境改善

環境改善

水路の不全から汚水の滞りや長雨のときははらんで永い間附近住民を悩ませてきた中通地内水路改修が本年度市の予算で認められ、この施工が西浜組によって九月中旬からはじめられており目下工事は順調に進歩している。完了は大体十一月末となる見込みだがこの本格的な改修工事が完成すると長年にわたる地域住民の不便が解消するだけでなく、これに沿った道路も平均七〇センチ以上は広がるので衛生、交通などの面からも周囲の環境は著しく改善されることにならう。

健脚・万歩会盛會裡に終る

来るべき県大会にも参加しよう



「体力づくり国民会議」が全国組織のもとに推進している歩行運動が大きな広がりを見せ、年々各地で盛んに行われるようになってきたのは喜ばしいことである。これはこの運動がだれにでも手軽にしかも各人のからだに適應して実行できるからである。

香川でも地区体育振興会の主催による万歩会が九月十八日に盛大に実施された。ことし初めての試みであったにもかかわらず地域住民に多大の関心をよび、午前八時の定刻には諏訪神社に参加者が続

社会見学も行なつて帰着点の浄心寺までの全行程約八軒余を全員が途中一人の落伍者もなく健脚振りを発揮して無事帰着、正午過ぎ解散した。中にはこれからもこのような行事を度々計画してほしいとの声も聞かれ極めて有意義な催しであった。

◆県主催の歩行運動にも多数参加を。来る十一月八日(雨天のときは中止)には、「体力づくり歩行運動」神奈川推進茅ヶ崎大会が左記により開催される。これは県大会を茅ヶ崎市で開催されるもので地元茅ヶ崎はもとより県内各地からも多数参加が見込れ、その数も約二千人以上に及ぶものと主催者側ではみており盛會が予想される。香川地区でも近くで行われる催しでもありぜひ家族ぐるみで多数の方の参加を希望する。

あなたの体力をテストしてみよう
ソフト
ボールで楽しもう

一、行事種目
(1)男子 ソフトボール大会
(2)女子 バレーボール大会
(3)成人体力測定

二、日時
十一月二十二日(日曜)
午前八時半から正午まで
但し雨天のときは二十九日

三、場所 香川小学校校庭
四、テスト対象者 成人以上の男女とし、これの指導には市体育指導員数氏が当る。

五、テスト種目
(一)反復横とび(からだをすみやかに動かす能力をみる)
(二)垂直とび(瞬間的に強い力を出して運動する能力をみる)
(三)握力(筋肉の力の強さをみる)

(四)急歩(強い運動を長い時間続けられる能力をみる)。

自治会日誌
六、二一 役員会(保育所用地問題)
七、一七 同 右(駅ホーム上屋設置陳情書提出)
七、二一 防犯灯一斉点検

◎飛び出すな、車は急に止まれない。

ママさんバレーチームが市の大会で善戦

去る九月二十九日、市体育館で行われた市内ママさんバレーボール秋季リーグ戦は、十四チームが参加して盛大に挙行された。この大会には香川地区からも鈴木八重子監督以下十二名の部員が参加した。香川チームは第一回戦で鶴嶺B組と対戦し善戦のうえ、2-1、2-1で惜しくも敗れた。しかし、敗者復活で第二戦に出場権を得て、中海岸チームと対戦した。このチームもほぐれ、調子にのった香川チームは、力点を發揮して健闘の結果、2-1、2-1で相手チームを降参(バレー大会に健闘した香川チーム)



生活の知恵

◎浮き花をたのしみましょう。

花ビンに生けた花が、葉のほうはしおれても、花の生きがまだよいときは、浮き花でもう一度楽しんではいかががでしょう。
ガラス器か、口の広いコップに、いっぱい水をはり、一、二輪の花をばっかりと浮かすのです。色どりのついたビニールのヒモを数本短かく束ねてあしらうのも、風情があつておもしろいものです。

文学散歩

杏雲堂と樗牛の碑

伊東信子

平塚駅南口から海岸に向つて数百メートル南に進むと、杏雲堂病院の門前に着く。結核とガンの治療を目的として、佐々木東洋氏が東京に杏雲堂佐々木病院を設けたのが明治五年頃で、同二十九年に分院をここに設立したのである。ここは静養地としても恵まれ、当時結核治療に最もすぐれていた薬品を使つていたので、知名人の入院通院も多かった。文豪高山樗牛や有島武郎夫人などはここに入院、共にここで逝去している。

平塚の巻

中止の止むなきに至つた。その残念さとおせりの中に、この病院で診療を受けはじめたのが九月、それより病勢は一進一退、病勢につれて静岡、平塚、大磯、鎌倉と居所を変えるのだが、病は遂に重くなつて、三十五年十月入院、その十月一人は何が故に生活するや一のことばを残して、その短い生涯を終えたのである。遺骨は生前の希望によつて、かつての保養地、静岡の竜華寺に葬られた。彼の名言「吾人は須らく現代を超越せざるべからず」がこの墓碑に刻まれているのも有名である。大磯から通院していた時の宿舎は角半旅館(東海道にある鴨立庵より東(二軒目、現在洋服店と

鍛練になる。香川にはほかにもバレー愛好者は沢山居られると思うので、これからは経験者ばかりでなく初心者も含めて、多人数の参加者を得て盛んにしたい。そして、できればゆくゆく町内対抗戦なども行つて、さらには代表チームの充実強化を図りたい」と語つていた。

声
口は一つです
おしゃべりは楽しいものです。しかし、悪意のおしゃべりは身を亡ぼすことにもなります。口は禍のもと、といひますから、ね。

ここでおしゃべりは、次の点を頭にに入れておきたいです。
①それははたして、親切になるだろうか。
②それははたして、真実であるか。
③それははたして、必要であるか。
もし、そうでなければ、おしゃべりはしないこと。が、ならぬ人間には、目は二つ耳は二つ、そして口は一つしかありません。多く見て、多く聞いて、そして少なく語つてこそ賢明な人といえるのでは……。

健康メモ

◎あくびの効用
あくびは、血液の中に酸素が不足したり、炭酸ガスが多くなつたり、脳に貧血がおこつたりするとよく出ます。
午後になって疲れてくると、筋肉の緊張もゆるみ、末梢の血管が拡張して脳にゆく酸素が不足し、脳神経の働きがぶくぶくなりねむたくなり、そこで酸素を補おうと深く息を吸いこんで、口を大きく

茅花会

十月投句集

カネボウ・レブロン・マックスファクター・ヘルナルピンスタイン

おしやれの店 **三カ三**

茅ヶ崎店 茅ヶ崎駅北口 丸岡ビル一階 (82)2431
横浜店 横浜駅ビル二階・本店 横浜西口ダイヤモンド地下街

寄附報告

左記の通り寄附をいただきました。ご高志に対し厚くお礼申し上げます。
一、自治会に
金五千円也
二、原町二の二組 亀井千代春氏より病氣全快内祝として
金一万八千五百円也
三、香川地区体育振興会に
九月二十日の体育大会に際し、町内有志二十九名より

くあける……あくびです。あくびはうつるといいますが、これは空気の汚れたところや興味のない話、仕事が単調といったような同じ環境にいるため。
あくびは頭の働きをはっきりさせる反射的な動作です。窓をあけたり、外に出て、新鮮な空気の中で大きくあくびをすると、ねむ気や退屈さを追いはらい、仕事の能率をたかめます。

音もなく草の実はじけ秋の蝶
一本の芒手折りて下校の子
新涼やまじまじと見る顔の皺
歳月をたたみ込まれて蚊張別れ
調葉を待つ間の長し石露の花
女郎花手折りて長しバスに乗り
猫背癖その儘月が影ふる
故郷の陽の匂ひして柿届く
金賞の夢持ち老の菊造り
秋日和記張すませし京の旅
娘は嫁ぎ老母独りの秋の蚊帳
鳳仙花師の全快を祈るのみ
若妻の芒手折れる団地裏
新涼や単衣の帯をきりりしめ
妻に客ありてほろほろ鳳仙花
朝寝するしあわせせむ秋の蚊帳
鳳仙花触るればまるき実の弾く
新涼やネクタイハンケチ揃い生地
旅の娘を思ひて広し秋の蚊帳
鳳仙花ままごとのごぞ賑わへり
さつぱりと今宵は蚊帳の別れかな
さすらいの旅わびしくも秋の蚊帳
よしきりや聖天橋や間門橋
二期期の児等の落ちつき九月月
はらはらと木の葉散らして鳥渡る
すず成りの花しけにたへ鳳仙花
秋涼し雀おどしの空ひびく
井上喜枝